

MITSUBISHI

三菱電機 ETC 車載器

形名
EP-700 シリーズ BH
取扱説明書

ETC

三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号(東京ビル)

- お買上げいただきありがとうございます。
- 本製品の機能を十分に活かして正しくお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 本書は、保証書とともに大切に保管してください。
- ・本文中に記載した会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。
- ・本製品は、四輪車専用です。二輪車には使用しないでください。
- ・車載器の本体および外観や本文中に記載した内容は、改良のために予告なく変更することがあります。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- ・ETCは財団法人道路システム高度化推進機構(ORSE)の登録商標です。

◇取付店舗へお願い ◇
車載器の取扱方法と料金所通行時のご注意を必ずお客様にご説明ください。
この取扱説明書は、必ずお客様へお渡しください。

- ◇ETCを安全に利用いただくためのご注意 ◇
車載器管理番号は、車載器裏側の本体貼付けラベルや製品の外装箱貼付けの型番シール、同梱の型番シールに記載されている19桁の固有の番号です。
車載器管理番号は、以下の場合に必要ですので大切に保管してください。
- ・ETCを再セッティングする場合
 - ・ETCの各種割引サービスを受ける場合
 - ・今後の新たなサービスを受ける場合
- *セッティング時に発行される『ETC車載器セットアップ申込書・証明書(お客様保存用)』も大切に保管してください。

安全上のご注意

安全運転のため、ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お客様がサービスサポートを受ける際、型番が必要となります。恐れ入りますが、同梱の型番シールの1枚を保証書にお貼りください。
本製品のご使用には、必ず同梱の部品、および当社指定のオプション部品等をご使用ください。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示とともに取り組む上の注意点を記載しています。
絵表示は次のような意味を示しています。

- | | |
|------------|---|
| △警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| △注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| 🚫 | 禁止の行為を示しています。 |

△警告

- 運転者は通行中に操作しない
運転者が通行中にETCの操作やETCカードの取出しをしないでください。前方不注意になり、思わぬ事故につながる恐れがあります。
運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。

- 分解、改造をしない
機器を分解したり、改造をしないでください。
事故、火災、感電等の原因になります。

- 故障状態で使用しない
LEDが点滅または点滅している、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。
事故、火災、感電等の原因になります。

- 異常が起きたら使用しない
万一本体に異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなどの異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買上げの販売店、もしくは取扱説明書記載のお問い合わせ先にご相談ください。
そのままご使用になりますと事故、火災、感電等の原因になります。

- ETC車線内では速度を出さない
ETC車線を通行する際は安全に停車できる速度まで十分に減速し、制御棒(閉閉バー)が開いたことを確認し、安全を確認して通行してください。
万一閉閉バーが開かない場合は閉閉バーに衝突する恐れがあります。

- ETC車線内では車間距離をつめない
ETC車線は前走車との車間距離を十分に確保してください。
前走車が急停車して衝突する恐れがあります。
「ETC/一般」混在車線ではETCを利用しない車は料金所で停車しますので特に注意してください。

- 案内表示・標識について
ETC車線通行時には路側表示器の表示やETC車線周辺に表示されている案内表示板、標識などに従って走行してください。
路側表示器に「停止」の表示があった場合は停車して係員の指示に従ってください。速度制限の指示があるときはその速度を必ず守ってください。
万一制御棒(閉閉バー)が開かなかった場合は車外に出たり、後退せずに係員の指示に従ってください。

△注意

- 本体内に異物を入れない
カード挿入口に異物を入れないでください。火災や感電等の原因になることがあります。
- アンテナの上面をふさがない
アンテナ上面に金属のシールを貼ったり、電波を通さないものでふさぐと、動作しないことがあります。
※インストルメントパネル内にアンテナを取付けている場合に、その上側に金属のシールを貼ったり、電波を通さないものでふさぐと、動作しないことがあります。
- 強い衝撃を与えない
落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を加えないでください。破損や故障の原因になります。
- 握発性のものをかけない、ゴム・ビニール製品を接触させない
殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーなどで拭いたり、ゴム・ビニール製品を長時間接触させると、変質したり、塗料がはがれるなどの原因になります。
- 油等で汚れた手で、本体やETCカードをさわらない
ガリリン・オイル等がついた手などでさわった場合、本体の変色・変形の原因になります。
また、ETCカードの接点が汚れた場合、ETCカードが読み取れなくなることがあります。
- 使用中のETCカードの扱いについて
ETCカード挿入後、LEDランプが「緑」を点灯する前にETCカードを取出したり、料金所通行中にETCカードを取り出したりしないでください。ETCカードが壊れることができます。
また、車から離れるときはETCカードを車内に残さないようにしてください。ETCカードが盗難に遭う恐れがあります。

- 有効期限切れのETCカード、および発行元のカード会社が無効としたETCカードは使用しない
ETC車載器は上記のETCカードでも認証しますが、料金所の閉閉バーは開きません。事故の原因になります。

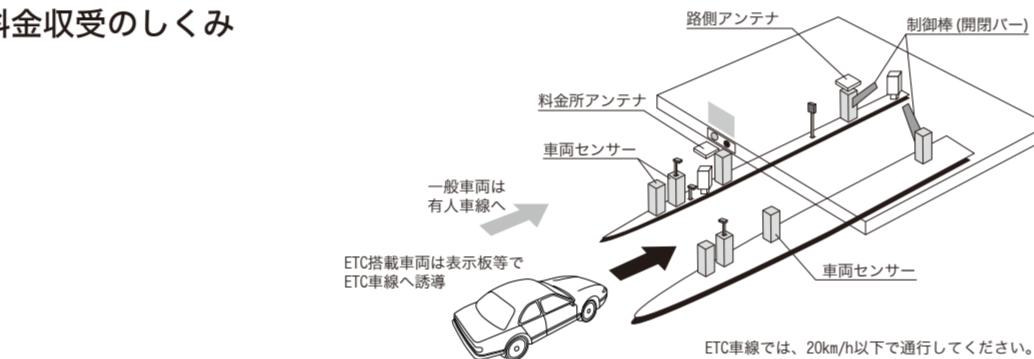
- 汚れたときは
汚れは柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよくしぼって汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

ご使用になる前に

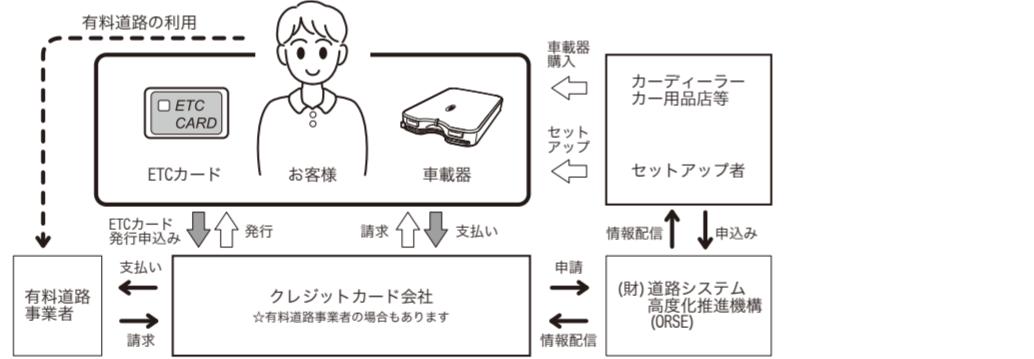
ETCについて

ETCは、現在、有料道路の料金所で行なわれている現金や回数券、カードの手渡しによる料金支払いに代わる新しい料金支払いシステムのことです。料金所に設置した路側アンテナと車両に装着したETC車載器との間で、無線通信を行なうことで料金情報をやりとりします。支払いを自動的に行なうため、料金所では車を停めずにスムーズに通行できます。ETCは全国共通のシステムで運用されるため、1枚の「ETCカード」と1台の「車載器」でご利用いただくことができます。

このように、キャッシュレスで料金所を通行できるようになります。



- 料金収受のしくみ
ETC車線では、20km/h以下で通行してください。



ETCをご利用になるためにはETC用の車載器(セットアップ含む)とETCカードが必要です。

道路事業者からのお願い

お願い

- ・有料道路事業者が定める「ETCシステム利用規程」をお守りください。
- ・入口/出口では、同じ車載器に同じETCカードを使用してください。入口/出口で異なるETCカードを使用した場合、料金所で正常に通行できません。
- ・ETCカードはETC車載器に確実に挿入して、ETC車載器のLEDランプが「緑」になったことを確認して通行してください。ETCカード挿入後、すぐに料金所に入らなければ、約5秒、ETC車載器のLEDランプが「緑」になるまでお待ちください。料金所に入ってきたらETCカードを挿入しても閉閉バーは開きません。
- ・料金所ではスピードを控えめに(20km/h以下)通行し、料金所の表示、係員の指示に従って安全に通行してください。
- ・料金所通過後にETCカードを取出さないでください。

ETCご利用方法の注意事項

はじめに

- ・必ず、ETCシステム利用規程等をお読みください
- ・ETCシステム利用規程、同実施細則(以下「利用規程等」という)、ETCカードの利用約款などに、ご利用上の注意事項が記載されています。また、特に、エラーや事故の発生の原因になる等の重要な事項について、以下に記載しました。
- ETCのご利用前に、必ずお読みください。
- * 利用規程等は、道路事業者の「供用約款」と合わせて「約款」となりますので、遵守事項については必ずお守りください。
- 乗車前のご注意
 - ・ETCカードを車載器に確実に挿入し、エラー等がないかの確認を!!
 - ・車両への車載器の取付は、専門の取付店等で確実に行ってください。
 - ・ご乗車時に、ETCカードを車載器に確実に挿入し、エラー等がないかを確認してご利用ください。ETCカードが確実に挿入されても、車載器が正しく作動していない場合、閉閉バーが開かない。
 - 車載器へのETCカードの挿し忘れ、挿し込み不良により、閉閉バーが開かないケースが増えています。
 - * ETCカードの挿し込み方向(前後・表裏)にご注意ください。
 - * ETCカードを車載器に挿入し、ETCが利用可能である旨の音声案内等を確認してください。またそのときには音声ボリュームもよく聞いてください。
 - * 料金所の手前等に、ETCカードが正常に挿入されていないことを車載器にお知らせするアンテナが設置されている箇所があります。ETCカードが正常に挿入されていないことのお知らせがあった場合は、ETC無線走行はできませんので、一般車線又は混在車線をご利用ください。
 - ・車載器がETCカードを認証するまでには、数秒かかりますので、料金所直前のETCカードの挿入は、エラーの原因となることがあります。
 - ・車載器の前面に物を置いたり、物で遮ったり、安易な取り付け個所の変更などをしないでください。
 - * 正常に通信できないとエラーが発生し、閉閉バーが開きません。

ETCカードの有効期限のご注意

・有効期限切れのETCカードは、使用できません。また、閉閉バーが開きません。お手持ちのETCカードに記載された有効期限をあらかじめご確認ください。

※車載器に有効期限切れのETCカードを挿し込んで、エラー表示はされません。

※ETCカード更新の際に特にご注意ください。

ETCカードの保管上のご注意

- ・ETCカードを車載器に挿入したまま車内に放置すると、カードが高温で変形し、車載器が正常に動作しなくなることがあります。また、ETCカードに強い力を加えることもカード変形の原因となりますので取扱いにはご注意ください。
- ・盗難防止の観点から、車から離れる際はETCカードを車載器から取り出し、携行していただくことをお勧めします。その場合、再度ETCレーンを利用される場合には再乗車時に取出したETCカードを忘れずに必ず確定な挿入確認をお願いします。

走行中のご注意

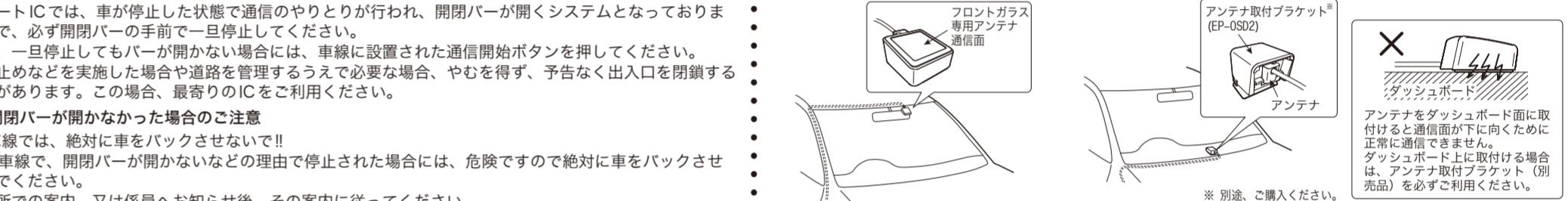
- ・十分な車間距離を取り、20km/h以下に減速、徐行してください!!
- ・ETC車線に設置されている閉閉バーは、車載器とアンテナとの間の通信等が正常に行なわれなかった場合には、開かないことがありますので、ご注意ください。
- ・前車に接近して通行しようとしたときに、エラーが発生すると、前車通過後、閉閉バーが閉りますので、ご注意ください。
- ・ETC車線を通行される際は、前車と十分な車間距離をとった上で、閉閉バーの手前で安全に停止できるよう十分に減速し、閉閉バーを開いたことを確認して、ご通行ください。
- ・ETC車線を通行される際は、20km/h以下に減速して進入し徐行して通過していただくようお願いします。※利用規程等によらないご利用方法により、道路設備に損傷を与えた場合には、復旧に要する費用をご負担していただく場合がありますので、ご注意ください。
- ・もし、入口料金所のETC車線で通信エラー等により、通行券を受け取られた場合には、出口料金所での料金のお支払いは、係員のいる車線(一般車線又は混在車線)で、一旦停車して、ETCカードと通行券を係員にお渡しください。
- ・料金をお支払いいただく料金所で異常が発生した場合は、料金所での案内、又は係員へお知らせ後、その案内に従ってください。
- ・入口料金所でETCで通行した場合で、出口料金所でETC車線がご利用できないときあるいは設置されていないときは、一時停車してETCカードを係員にお渡しください。
- ・通行券の請求を受け取られた場合には、料金所のETC車線で閉閉バーが開かないことがありますので、ご注意ください。
- ・ETC車線の機器の点検等により、ETC車線が閉鎖されている場合がありますのでご注意ください。
- ・有料道路の利用開始から利用終了までは、同一のETCカードを継続してご使用ください。料金以外にもETCアンテナが設置されている箇所があります。ETCカードは走行中、通行料金の計算に必要な情報が記録されます。途中でカードを入れかえると正しく料金が計算されない場合があります。
- ・走行中は、ETCカードを車載器から取出さないでください。正常に通信できなかったり、ETCカードの破損やエラーを引き起こす場合があります。
- ・入口でETCが正常に通信できなかった場合は、出口料金所のETC車線で閉閉バーが開かないことがあります。この場合、係員のいる車線(一般車線又は混在車線)で一旦停車し、係員にお申し出ください。
- ※入口料金所通過直後の車載器のエラー音あるいは音声案内にご注意ください。

セッティングについて

- ETC車載器を利用するには、利用される車両情報をETC車載器に登録する「セッティング」の作業が必要です。以下の場合は、お買上げの販売店等で「セッティング」を行なってください。
- ・ETC車載器本体からブザー音が「ピー」と鳴り、LEDランプ「橙」が点滅した場合。(未セッティング)*
 - ・ETC車載器本体を別の車両に付け替える場合。
 - ・ETC車載器本体を取付けた車両のナンバープレートが変更になった場合。
- * : ブザー音の後に「セッティングされていません」と音声案内されます。

フロントガラス専用アンテナ取付位置について

- フロントガラス専用アンテナは、お買上げの販売店等で取付けられた位置から付け替えないでください。



ETC車載器の操作について

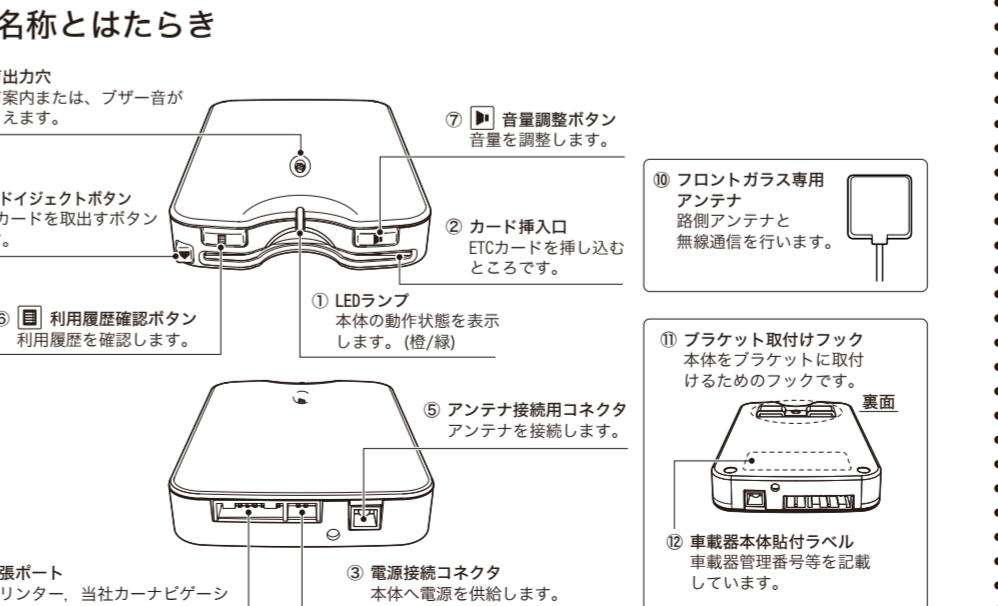
ETCカードの利用準備について

- 1 車のエンジンをかけます。
(車のイグニッションキーを「ACC」または「ON」にしてください。)
- 2 ETCカード未挿入の状態で、ETC車載器本体からブザー音が「ピーーーー」と鳴り、「カードを入れてください」と音声案内されることがあります。これを確認してください。
- (もし、ETC車載器本体からブザー音が「ピー」と鳴り、LEDランプ「橙」が点滅していませんと音声案内された場合、正常なセッティングが行なわれていません(未セッティング状態)。その場合は、お買上げの販売店へご連絡ください。)
- 3 LEDランプが「橙」に点灯したことを確認してください。
- 4 ETCカードの接点面と挿入方向を必ず確認して、ETCカードをカーボン挿入口の奥まで挿し込んでください。
(ETCカードの有効期限を必ず確認してください。)
- 5 ETC車載器本体からブザー音が「ピー」と鳴り、「カードを確認しました」と音声案内され、「有効期限20**年**月まで」と点灯したことを確認してください。
(有効期限切れのETCカードおよび発行元のカード会社が使用無効としたETCカードでも、LEDランプは点灯しますが、料金所は通行できません。)

6 ETC車載器本体の利用準備は完了しました。

機能・操作について

各部の名称とはたらき



- * ETCカードの挿入方向は、上図を参照してください。
- LEDランプが消灯の状態であれば、本体と電源コネクタがゆるんでいないかを確認してください。
- ETCカードをETC車載器本体に挿し込んだあと、LEDランプが「緑」から「橙」へ変わるものまでETCカードを取出さないでください。
- カードイジェクトボタンが押されてしまっていることを確認して、ETCカードをカーボン挿入口へ挿し込んでください。また、ETCカードを取出すときは、必ずカードイジェクトボタンを押してください。
- 料金所の入り/出口では、同じ車載器と同じETCカードを使用してください。
- ETCカードの取扱いについては、ETCカード発行会社へ案内する注意事項に従ってください。
- ETCカードを盗難・紛失、破損および変形した場合、ETCカード発行会社へ至急連絡してください。
- 「有効期限20**年**月まで」の音声案内は、ETCカードの有効期限切れを通知するものではありません。

△注意

- LEDランプが消灯の状態であれば、本体と電源コネクタがゆるんでいないかを確認してください。
- ETCカードをETC車載器本体に挿し込んだあと、LEDランプが「緑」から「橙」へ変わるものまでETCカードを取出さないでください。
- カードイジェクトボタンが押されてしまっていることを確認して、ETCカードをカーボン挿入口へ挿し込んでください。また、ETCカードを取出すときは、必ずカードイジェクトボタンを押してください。
- 料金所を入り/出口では、同じ車載器と同じETCカードを使用してください。
- ETCカードの取扱いについては、ETCカード発行会社へ案内する注意事項に従ってください。
-

音量調整について

- 音量調整ボタンを押す毎に、4段階で音量レベルの設定ができます。
- 音量調整ボタンを押して、音量レベルを確認しながら、希望の音量レベルに設定してください。



お知らせ

- 音量調整ボタンを約2秒以内に連続で押した場合、最後に押したボタン操作が、新しい音量レベルに設定されます。ボタン操作後、約2秒経過して、再度■音量調整ボタンを押すと、前のボタン操作で設定された音量レベルを音声案内します。
- 工場出荷時の音量レベルは「2番」です。
- 音量レベルを「0番」に設定すると、ETC車載器本体から発するブザー音や音声案内はすべて消音されます。(ETC車載器およびETCカード異常発生時を除く)
- ETCカードの有効期限内の音声案内の音はできません。
- また、カード抜き忘れ警告音は消音できません。
- 当社製カーナビゲーションシステムと接続する場合は、音量レベルを「0番」に設定してください。

△注意

- 交通事故防止のため、運転者は通行中に音量調整を行なわないでください。

■ 利用履歴確認について

ETCカード挿入時

- 利用履歴確認ボタンを押す毎に、現在までの利用履歴を新しい日時順に音声案内します。



■ 積積料金確認について

ETCカード未挿入時

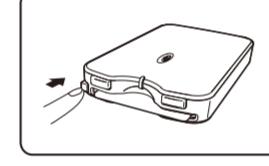
- 利用履歴確認ボタンを押すと、ETC車載器に記録されている現在までの積積料金を音声案内します。
- 利用履歴確認ボタンを約3秒以上押し続けると、ETC車載器に記録されている積積料金は消去され、「累積0円です」の音声案内をします。
- ETC車載器に記録できる積積料金の上限と音声案内は、999,999円までです。

お知らせ

- ETCカードを入れた状態で■利用履歴確認ボタンの操作をしばらく止めて、再度■利用履歴確認ボタンの操作を行なうと、最新の利用履歴の音声案内をします。
- 履歴がない場合は、「履歴はありません」の音声案内をします。
- 利用履歴確認ボタンを押して、一番古い利用履歴を音声案内したあとに、再度■利用履歴確認ボタンを押すと「履歴はありません」と音声案内されます。
- ETCカードに記録できる最大履歴件数は、使用するETCカードの種類により異なります。ETCカード発行会社にご確認してください。
- 積積料金はETCシステムの無線通信を利用した場合のみ積算されます。

■ ETCカードを取出す

- 「カードイシектボタン」を押します。



5 カード抜き忘れ警告機能について

ETCカードを挿入した状態で、電源を切ったとき(イグニッションキーを「OFF」にした場合)「ビビビ…」と警告音を発します。
なお、ETCカードを挿入した状態でエンジンをかけたとき(イグニッションキーを「ACC」または「ON」にした場合)警告音がなる場合もあります。

お知らせ

- ETC車載器本体でETCカードを挿入した状態で車のエンジンを切ったとき、「カード抜き忘れ警告機能」がはたらきます。車から離れるときは、ETC車載器本体からETCカードを取出してください。車内にETCカードを残さないでください。

△注意

- ETC車線走行中は、ETC車載器本体からETCカードを取出さないでください。
- ETCカードの抜き忘れの警告音は音量調整、および消音できません。

● 動作について

■ LEDランプと音声機能について

動作	LEDランプ	ブザー音	音声案内
1. 電源を入れたとき(イグニッションキーを「ACC」または「ON」にした場合)	—	—	—
ETCカード未挿入時	橙点灯	ビーピーピー	カードを入れてください。
自己診断時(車載器異常の場合)	橙点滅	ビー(約1秒)	コード04 ETCを利用できません。

2. 車載器にETCカードを挿入したとき

ETCカード挿入時	橙点灯	ビツ	—
認証終了時	緑点灯	ビー	カードを確認しました。有効期限 20**年**月です。
ETCカード取り出し時	橙点灯	ビツ	—

ETCカード異常時

ETCカード情報の異常時	橙点滅	ビー(約1秒)	コード03 カードを確認してください。 [ビーピーピーポー…] ETCを利用できません。カードを確認してください。]*
--------------	-----	---------	--

3. 料金所を通過しているとき

通行可能であるとき

通行不能であるとき

4. 料金所を通過したとき

料金所通過時の料金

5. 通信エア内異常が発生したとき

ETCカードのデータ処理異常

ETCカード挿入異常

通信データ異常

6. その他

車載器異常

車載器異常

未セットアップ車載器にETCカード挿入時

7. セットアップ作業時

未セットアップ車載器の電源起動時

セットアップカード挿入時

セットアップ中

セットアップ完了時

セットアップカード取出し時

セットアップ異常終了時

* ETCカードを取出すまで[]内を繰り返します。

お知らせ

- 音量設定「0番」でも、車載器異常時はブザー音・音声案内を行います。

△注意

- 走行中に車載器の動作(LEDランプの点灯状態やスピーカーの音声)がおかしくなった場合、無理に車載器の操作をしてください。安全のため、車が完全に止まつた状態でご確認ください。
- また、料金所表示板に「停止」が表示された場合は、料金所の係員の指示に従ってください。

■ 自己診断機能について

車載器には自己診断機能があります。使用中に自己診断機能がたらざエラーが発生した場合は、一度、自己診断一覧表で内容をご確認のうえ、処置してください。

わからない場合または、記載以外のエラーが発生したときは、お買い上げの販売店へご相談ください。

自己診断一覧表

エラー コード	LEDランプ 「燈」表示	ブザー音	音声案内	エラー内容および 対応方法	お問い合わせ先
01	点灯(約0.5秒) ↓ 消灯	ビー(約1秒)	コード01	ETCカードの挿入不良です。 ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。	—
02	点灯(約0.5秒) ×2 ↓ 消灯	ビーピーピー	コード02	ETCカードを確認してください。 [利用時] 料金所にて車両の停止が案内(表示)されることがあります。	お買い上げの販売店へご相談ください。
03	点灯(約0.5秒) ×3 ↓ 消灯	ビー(約1秒)	コード03	ETCカードがETCカードであると確認できませんでした。正しいETCカードであること、および挿入方向などをご確認のうえ再度挿入してください。	ETCカード発行者(クレジットカード会社等)へご相談ください。
04	点灯(約0.5秒) ×4 ↓ 消灯	ビー(約1秒)	コード04	ETCを利用できません。	お買い上げの販売店へご相談ください。
05	カード 認証 異常	点灯(約1.0秒) ↓ 消灯	ビー(約1秒)	コード05 カードを確認してください。 [ビーピーピーポー] ETCを利用できません。カードを確認してください。]*	お買い上げの販売店へご相談ください。
06	セッタ アップ 異常	点灯(約1.0秒) ↓ 消灯	ビー(約1秒)	コード05 カードを確認してください。 [セッタアップされていません] など	セッタアップされていませんので、セッタアップカード及びセッタアップ内容をご確認のうえ、再度セッタアップをしてください。
07	—	—	コード06	車載器と料金所におけるデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	お買い上げの販売店へご相談ください。
08	—	—	コード07	車載器と料金所におけるデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	お買い上げの販売店へご相談ください。
09	—	—	コード09	車載器の故障です	お買い上げの販売店へご相談ください。
10	—	—	コード10	車載器の故障です	お買い上げの販売店へご相談ください。
未セット アップ	未セット アップ	点灯(約0.5秒) ×2 ↓ 消灯	ビー(約0.5秒)	セットアップされていません。 車載器が正常にセットアップされていません。	お買い上げの販売店へご相談ください。

* ETCカードを取出すまで[]内を繰り返します。

お知らせ

- 自己診断機能がはたらいたとき、LEDランプは、上記一連の点滅動作を約1分間繰り返し橙点灯状態となります。(未セットアップ時は、自己診断一覧表「未セットアップ」の点滅に切り替わります)
- 音量設定「0番」でも、車載器異常時はブザー音・音声案内を行います。

● 故障かな?と思ったら

処置に従っても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

症状	確認すること	処置
LEDランプが点灯しない('緑' or '橙')	電源電圧に適したケーブルを使用しているですか? 電源ケーブルの接続を確認してください。	お買い上げの販売店にご相談ください。
LEDランプが点灯する('橙')	ETCカードは入っていますか?	ETCカードを挿入してください。
LEDランプが点滅する('橙')	コード01, コード02, コード03, コード04, コード05など	「自己診断一覧表」をご確認ください。 お買い上げの販売店にご相談ください。
料金所(ETC車線)で停止させられた	料金所の上や前方に金属製の遮蔽物がある。	料金所の係員の指示に従ってください。 アンテナの上や前方には電波を遮るものを見かないでください。
ETCカードが挿入方向、表裏をご確認ください。	ETCカードは正常に挿入されていますか? ETCカードに異常はありませんか?	ETCカードの挿入方向、表裏をご確認ください。 ETCカードの有効期限が切れていいかご確認ください。 ETCカードに汚れや亀裂、変形等がないかご確認ください。
ETCカードが入らない	ETCカードが変形していませんか?	無理にねじり、カードが変形している場合には、ETCカード発行者に再発行を申請してください。
ETCカードを取出せない	ETCカード挿入に異物が入っていないか?	異物を取り除いてください。
ETCカードを挿入しても反応しない	ETCカードが点滅するか?	カードを取出せない場合は、無理に取出さず、お買い上げの販売店にご相談ください。
請求金額が違う	ボタンでETCカードの履歴を確認してください。	料金会社等にお問い合わせください。
異音がする	取付けがしっかりしていますか?	取付けを再度ご確認ください。
おかしい音声案内をする	サービスメニューです。	■ボタンを同時に3秒以上押してください。
LEDランプが「緑」と「橙」に点滅する。	サービスメニューです。	カードを挿入直してください。
「有効期限確認できません」と案内する	ETCカードを挿入直してください。	お買い上げの販売店にご相談ください。

△注意

- ETC車線を通行するとき、制御棒(閉開バー)の閉開動作や前車の急停車等に注意してください。
- ETCカードは、従来のクレジットカードと同じ扱いです。車から離れるときは、ETCカードから取出して車内に残さないようにしてください。
- 盗難・紛失したときは、ETCカード発行者、警察へ連絡してください。
- ETC車線を通行される際、ETCカードをETC車載器に正しく確実に挿し込み、正常な動作を確認してください。
- ETC車線では前車が停車することがありますので、安全な車間距離を確保して通行してください。
- 制御棒(閉開バー)が開かない場合は、車外に出たり、前進・後退したりせず、係員の案内に従ってください。
- ETC車線では前車が停車することがありますので、安全な車間距離を確保して通行してください。
- 特に「ETC/一般」の表示がある通行車線では、前車に十分注意してください。
- 混在車線では、ETC車載器と一般車載器が混在しますので、通行に注意してください。
- 入口と出口では、必ず同じETCカードを使用してください。
- 入口と出口で異なるETCカードを使うと、料金が正しく処理されません。
- ETC車線直前や通行途中にETCカードを挿入してください。(ETCカードの認証には数秒かかるため、上記の場合は閉開バーは開きません。)
- 有効期限切れのETCカードおよび発行元のカード会社が無効としたETCカードは使用しないでください。
- 上記のETCカードを使用した場合、ETC車載器は、LEDランプや音声ガイド機能等で正常な動作状態を示しますが、料金所で閉開バーは開きません。(ETC車載器では、ETCカードの有効期限および無効情報を認識しません。)

■ お問い合わせ先

○ ETCのご利用に関して

お問い合わせ先

東日本高速道路株式会社	0570-024-024
○ NEXCO 東日本お客様センター	(03)-5338-7524
○ ナビダイヤル	(03)-5338-7524
中日本高速道路株式会社	0120-922-229
○ NEXCO 中日本お客様センター	(052)-223-0333
○ フリーコール	(052)-223-0333
西日本高速道路株式会社	0120-924-863
○ NEXCO 西日本お客様センター	(